石川さんら3人に消防本部が感謝状
猛暑の昼火事、消防員を慰労

松岡繁友さん

山田孝司さん

鎌倉市大町1丁目で8月上旬あった建物火災の際、消火活動を行う消防職員や消防団員らに飲料水や待機場所などを提供したことで、火元近くの石川酒店、松岡表具店、湘南建装アルミに鎌倉消防本部・畑光則消防長から8月25日、感謝状が贈られた。

火災は8月4日午前10時半ごろ、木造2階建て茶舗店兼住宅から出火し、隣の金物店の一軒が全焼した。金物店の商品の塗料などに引火したため、鎮火に約3時間かかった。

消防職員、団員ら約80人が動員されたが、気温30度を超える猛暑の中で、防火服とヘルメットを着装しての消火活動は過酷をきわめ、熱中症などで2人が病院に搬送されたほど。

「自然に体が動いた」と話すのは、石川酒店の石川渉さん妻・順子さん(70)

消防団員らに飲料水や待機場所などを提供して支援したことで、火元近くの石川酒店、松岡表具店、湘南建装アルミに鎌倉市内の小中学校に通った。ゆかりの地名や行事などが出てくる。99年から07年にかけて書いた。一つが8百字から千字ほどでまとめている。「逗子」「鎌倉」「夫」「父母」「あらかると」の5章に分類している。

身近な話題に、視線を注ぎ、ひとつ一つに山場をつくり、社会性を加味しながらも、温かく描いている。

一本を読んでくれた方から、楽しかったといった手紙をいただき、出版してよかったと思っている。結婚して窪田になったが、旧姓の小泉だと思い出してくれるようで電話をいただいたり…」

葉山に生まれ、鎌倉で育った。父は海軍士官、4人姉妹の3女として、鎌倉市扇ガ谷の実家の隣に越してきたのが、漫画家の那須良輔さん。

「コラー。自然の声を聞け！、こんなところでラジカセを鳴らす奴がいるか！」と行楽客に一喝した、子どものころの思い出を「古都を愛した人」の題で書いており、那須さんの雰囲気をよく出している。

「あくび」の項では電車の中で大口を開けて、あくびをする若い女の子を通して「お行儀ということは死語になってしまうのだろうか」と述べている。

「最近日本事情」の所はニューヨークの滞在中の話を交えながら、日本のショッキングな事柄を描き、「この国の人々がずっと受け継いできた『恥じを知る文化』や、『謙譲の美徳』が消えていくのは残念」と書いている。

横浜の朝日カルチャーセンター「荒垣敬文章教室」で5年間、文章作法を学び、書くことの「奥の深さ」や「喜び」を知り、エッセーに生かしている。趣味で絵画を手掛ける夫季雄さんの挿絵も楽しませてくれる。

「本を出すのは大変。鉛筆書きの原稿をパソコンに入力したり。普段パソコンなんてやったことないから、見よう見まねの感じで。でも機会があったらまた出版に挑戦したい」

逗子市池子2丁目に住む。日本随筆家協会員。

(朝日新聞社発売☎03・3545・0131・定価1470円)

ひと
好評のエッセー集「逗子の海」の著者
窪田正子(くぼた まさこ)さん

360人が翌日の海岸清掃に協力
60回鎌倉花火は27万の人出

約27万の人出があった鎌倉花火大会、翌日の8月12日朝7時から由比ガ浜、材木座の両海岸で清掃活動が行われ、市民や家族連れなどボランティアや市職員ら約3百60人が参加した=写真。

市内はじめ、横浜市戸塚区から子ども連れできていた会社員もおり、空き缶、紙コップ、ポリ袋、吸い殻などを集めた。鎌倉市大町の会社員(44)は奥さんと中学1年の長女の3人でかけつけた。「宴の跡と同じでこんなにゴミが多いとは思わなかった。子どもに環境保護の大切さを体験してもらうために早起きしてきた」と話していた。ゴミの収集量は約13・6トンだった。

花火大会は第60回記念で、打ち上げ台船を2台に増やし、水中花火も5回あり、前年より千発多い4千発が打ち上げられた。

昨年まで市と観光協会の共催だったが、今年は市、観光協会、商工会議所、商店街連合会など18団体で実行委員会(井出太一委員長)を立ち上げ、主催した。当日の清掃活動には約60人の市民ボランティアが参加し、ゴミ分別の指導やビニール袋の配布などをした。

夕やみに浮かぶ和紙の書画
鶴岡八幡宮のぼんぼり祭り

鎌倉の夏の風物詩「ぼんぼり祭り」が8月6日からの4日間、鶴岡八幡宮境内で行われ、大小約4百個のぼんぼりが境内に掲げられた=写真。

1938年に鎌倉在住の文士らの協力で始められ、今年70回目。市内や鎌倉ゆかりの文化人などが書画を奉納している。

オリンピック選手を描いた漫画家・土田直敏さんの絵や、画家の小泉淳作さん、大津英敏さん、作家の柳美里さん、歌手の森山良子さん、俳優の竹中直人さんらの作品があり、セミ時雨の中、参拝客でにぎわった。

夕刻からろうそくがともされたぼんぼりの風情を楽しむ人も多かった。

鎌倉市長谷の71歳の女性は「夏の風物詩として毎年訪れている。鎌倉のすばらしさを実感するときでもある。知っている人たちが鬼籍に入り、書画が見られないのがさみしい」と話していた。

「鎌倉の佛さま」写真集寄贈
湯川晃敏氏が鎌倉市へ百冊

本の贈呈式。左から松中議長、石渡市長、湯川氏、大下住職

鎌倉市手広の写真家湯川晃敏さんが、8月12日「鎌倉の佛さま」の写真集百冊を鎌倉市へ寄贈した。写真集は鎌倉市内の社寺の仏像54体をカラーで掲載している。01年に最初に出版し、反響を呼んだ。第2版を発行した機会に「世界遺産登録推進などに役立ててほしい」として贈った。

鎌倉市役所での贈呈式には本の企画・監修に携わった瑞泉寺の大下一真住職、友人の松中健治市議会議長らも出て湯川さんが、石渡徳一市長に渡した。

石渡市長は「賓客にあげるなど鎌倉の理解に役立て世界遺産登録への道を広げたい。小中学校や図書館にも配りたい」と喜んでいた。

湯川さんは「鎌倉のみほとけ紀行」などと仏像関係の本を主にこれまで20冊ほど出版している。写真集はB5変形判で62ページ。本体1905円。問い合わせMC企画☎0467・23・7878

芋川耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科・アレルギー科・補聴器相談
TEL　0467-24-7273
駅東口徒歩2分　小町通り　壱番館ビル3F

後期(10月から)の入学受付は
9月21日(日)9:30a.m.～11:30a.m.
体験入学希望の方は電話で
カマクラン英会話
指導/Y.コガワ
●カマクラン学長50年
●14教室／婦人子供会館
●体験入学は1クラス ¥2000 (要予約)
Ph./0467-25-5223 (カマクラン)

生徒募集～幼児から大人まで～　駐車場あり
鎌倉みどり音楽院　昭和27年創立
◉ピアノ科　♪幼児音感クラス
◉声楽科　♪小学生のソルフェージュ
◉受験科
見学出来ます
鎌倉市材木座2-6-18
バス 水道路・長勝寺下車
☎0467-22-2705
http://www.kamakura-midori.com

お手伝いサービス
手軽なお掃除　●女性一人で伺います　●お宅のお道具を使用させていただきます
定期料金(月2回以上)
3時間…6,900円
税込み 7,245円
(有)アイ・ハウスクリーン
TEL 0467-24-4400
0120-24-0409
鎌倉市大町2-5-26
http://www.iclean.co.jp

展示即売会場
2F 貸画廊(75㎡)
3F 貸教室
ギャラリー島森
●予約申込み・問合せ ☎0467(24)3160　島森商事㈱

本を通じ、皆様のお役に立ちたいと願っています。
雑誌・書籍・文具・事務用品・ファンシー
鎌倉駅東口前 ☎0467-22-0266
大船駅東口前 ☎0467-46-3841
島森書店